

平成30年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第35回沖縄県高等学校新人柔道競技大会実施要項

第29回沖縄県高等学校新人女子柔道競技大会実施要項

主催
後援

沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
公益財団法人沖縄県体育協会・那覇市・那覇市教育委員会・NHK沖縄放送局・琉球新報社・
沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・
琉球朝日放送株式会社

主管

沖縄県高等学校体育連盟柔道競技専門部・沖縄県柔道連盟

1. 期 日	(1) 監督・審判会議	平成30年10月20日(土)	9:45~10:00
	(2) 開始式	平成30年10月20日(土)	10:10
	(3) 競技	平成30年10月20日(土)	10:30 (団体戦)
		10月21日(日)	10:30 (個人戦)

2. 会 場 沖縄市武道館

3. 競技規定・方法

(1) 競技規定(男女)

- ① 試合は国際柔道連盟試合審判規定による。
- ② 団体試合
ア 試合時間は男女とも4分とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は、「技あり」または「僅差(指導差2)」以上とする。
ウ 「技の内容」と「指導の重み」
※【一本勝=反則勝ち>技あり>僅差】の順とする。
エ 団体試合のチーム対チームの勝敗の決定:以下の項目によって勝敗を決定する。
(1)勝ち数の多いチーム→内容が相手を上回るチーム→代表戦
(2)勝ち数及び内容が同等の場合は、代表戦を行う。※代表戦は個人試合に準じて行う。
- ③ 個人試合(男女)
ア 試合時間は4分とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「技あり」以上とする。技による評価が同等の場合はGSを実施して勝敗を決定する。GSの場合は指導差1がついた時点で勝敗を決する。
- ④ 団体試合を棄権した選手は、個人試合に出場できない。
- ⑤ 体をあずけながらの「脇固め」、「蟹挟み」は禁止技とし、反則負けとする。
- ⑥ 団体及び個人試合における累積による両者反則負けについて
同時に指導累積によって反則負けになった場合、スコアをリセットし、時間無制限のGS延長戦を行う。
延長戦でも累積による両者反則負けになった場合は、スコアをリセットし、再度GS延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

(2) 競技方法

- ① 団体試合(男子) ・トーナメント戦で行う。試合は5名(無差別)の対試合で行う。
- ② 団体試合(女子) ・試合は3名(無差別)の対試合で行う。
- ③ 個人試合(男女) 1校各階級2名までエントリーできる
・個人試合は体重別試合として、トーナメント戦を行う。
ア 男子の部は、60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級の7区分とする。
イ 女子の部は、48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・78kg級・78kg超級の7区分とする。

4. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年に在学する生徒であること。
- (2) 平成30年度沖縄県柔道連盟に登録済みの者であること。
- (3) 平成12年(2000年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする
- (4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。外国人留学生については、団体戦1校1名以内とする。

5. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の教員とする。個人の場合は校長の認める学校の教員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

6. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法
(ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
(イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
- (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町5-1-2 (沖縄県体協スポーツ会館303号室)
沖縄県高等学校体育連盟 会長 知名 朝次 宛
- (3) 申し込み締切 平成30年9月26日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

7. 抽選会及び専門委員会 平成30年9月28日(金) 14:30 専門部会 15:30 抽選会

百里高等学校視聴覚室にて行う。※専門部会委任の際は百里高校具志堅まで連絡する事

8. 表彰

優勝(団体・個人)には賞状・優勝旗・メダルを、2~3位チームには賞状を授与する。

9. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 申し込み後の選手変更は監督・審判会議30分前までに選手変更届を添えて審判長(本部)へ提出する。
- (4) 補欠交替の場合は交替者の位置に入れ、一度退いた選手は再度出場することはできない。
- (5) 試合場には、登録された選手・監督・高体連に登録を認められた外部コーチ(指導者)のみが入場できる。
- (6) 計量は団体戦表彰終了後1時間までとし、測定は1回のみとする。適正体重に達しない者は出場不可とする。
- (7) 九州新人大会要項に準じて選手のゼッケン、又規定に合った柔道着で参加すること。(別紙参考)
- (8) 九州新人大会へ男子団体上位4高校 女子団体上位3高校 各階級上位2名を推薦する。
- (9) 柔道衣コントロールを常日頃心がける。(ゼッケンの縫い付け、規定マーク(赤枠)、女子の黒帯はライン無し)